

国語

受験番号

指導の構想を練る時間：4 分間 模擬授業の時間：5 分間

（1）本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、留意点を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

（2）問題の内容

あなたは、第 1 学年の「言語文化」の教科担任で「東下り」（『伊勢物語』）の本文を用いて、一年間の総復習をしています。

そのなかで、あなたが「道知れる人もなくて」の現代語訳をホワイトボードに書くよう生徒を指名したところ、「道を理解できる人もいなくて」と解答しました。

生徒の解答を踏まえて、生徒全体に指導しなさい。

なお、ホワイトボードマーカーを使用しても構いません。

（3）板書の内容

（本文）
道知れる人もなくて
（現代語訳）
↓道を理解できる人もいなくて

国語

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

（1）本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、留意点を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

（2）問題の内容

あなたは、第1学年の「言語文化」の教科担任で「ありがたきもの」（『枕草子』）の本文を用いて、一年間の総復習をしています。

そのなかで、あなたが「主そしらぬ従者」の現代語訳をホワイトボードに書くよう生徒を指名したところ、「主人を悪く言った従者」と解答しました。

生徒の解答を踏まえて、生徒全体に指導しなさい。

なお、ホワイトボードマーカーを使用しても構いません。

（3）板書の内容

（本文）

主そしらぬ従者

（現代語訳）

↓主人のことを悪く言った従者

国語

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

（1）本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、留意点を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

（2）問題の内容

あなたは、第1学年の「言語文化」の教科担任で「東下り」（『伊勢物語』）の本文を用いて、一年間の総復習をしています。

そのなかで、あなたは、動詞の活用について生徒が理解しているかを確認するために、「句の上に据ゑて」の「据ゑ」について文法的な説明をホワイトボードに書くよう生徒を指名したところ、「ア行下一段活用の動詞「据える」の連用形」と解答しました。

生徒の解答を踏まえて、生徒全体に指導しなさい。

なお、ホワイトボードマーカーを使用しても構いません。

（3）板書の内容

句の上に据ゑて

据ゑを文法的に説明しなさい。

↓ア行下一段活用

「据える」の連用形